

シルバー にいじま

編集・発行

(公社)新島村シルバー人材センター
東京都新島村本村4-10-2
電話 04992-5-1472
FAX 04992-5-1478
E-mail: nijima@sjc.ne.jp
http://www.sjc.ne.jp/nijima/

シルバー人材センターは、モヤイの心と働く意欲のある
元気な高齢者が集う『高齢者の地域ステーション』です



暑い日差しの下で草刈り作業に励みます。
熱中症に気をつけて下さいね。(観音様前 H23.8.6)

会員の状況 (H23.7.31現在)

男 112名
女 114名
計 226名

主な内容

総会/村議会議長祝辞 2面
H23年度総会報告 3面
H22年度事業報告 4~5面
活動の様子・PR他 6面

就業を通じて地域社会に貢献・活躍します。

平成23年度 定時会員総会



祝辞

新島村議会議長

前田 邦弘



『公益社団法人新島村シルバー人材センター平成二十三年度定時会員総会』にお招きいただき、ありがとうございます。

議会を代表して一言お祝いの言葉を申し上げます。

本日は、大勢の会員の方々がご参加の下に盛大に総会が開催され、シルバー人材センターが積み重ねてきた二十五年の歴史と発展により、公益社団法人化した新たなシルバー人材センターを実感することができ、誠に感慨に堪えません。心からお喜びを申し上げます。

皆様の元氣あふれる姿を拝見しておりますと、今の時代に、特に若者に不足している熱いパワーが感じられ、とてもうれしく幸せな思いにさせてもらっています。

世界一の平均寿命を誇る我が国にあって、長寿化傾向はさらに続いていくと思います。

一方では少子化という未来に心配な傾向も進んでいる中で、今後益々高まる高齢化社会を、豊かで、生きがいのある社会にしていくなために、シルバー世代マンパワーの一層充実と積極的な社会参加が今以上に求められてまいります。

日増しに初夏の日差しが強くなってまいりましたが、これから夏にかけては、沿道の花壇づくりの時期でもあります。色とりどり、花一杯に飾られた道路に、いつも心が癒されますが、きれいな街並みを作ることは、とてもやりがいのある仕事で、皆様の活躍が大きく見える事業の一つと感じております。暑い中での作業で、大変ですが頑張ってください。

あらゆる困難を克服し、激動の時代を生き抜いてこられた皆様方、その積み重ねてきた貴重な体験や知識、技術を、ご自身の幸せのために、そして地域の発展のために存分に生かしていただくとともに、切に願うものであります。

本村の高齢化率はますます高くなります。それだけに貴センターの位置づけと役割は大きく、期待もかけられるところですが、どうぞ、会員の皆様方が心と力を合わせ、センターの益々の飛躍を支えていただきたいと思います。

終わりに、当センターの運営にご尽力ご協力を賜りました関係者の皆様方に、深甚なる感謝の意を表しますとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



総会報告から



6月24日(金)、公益社団法人となつて、初めての定時会員総会を新島村住民センターで開催しました。

総会は富田フミ子氏の司会進行で始まり、初めに当シルバー植松孫一会長が「公益社団法人として事業を展開していくための自覚が必要。また、事業再仕分けによる補助金削減や経済不況など社会環境の厳しい中でも、関係各位のご理解のもと、22年度の事業実績が昨年を上回るこ

とができました」とあいさつ。
名誉会長の出川長芳村長さんからは「新島村は日本一健康な村づくりを目指しています。皆さん、これからも仕事を通じて生きがいと健康づくりに励んで下さい」と励ましの言葉を頂きました。続いて前田邦弘議会議長の祝辞(PPC)。東京しごと財団宮下理事長のメッセージを披露。来賓紹介後には、2名の会員の表彰式が行われました。

長い間、当シルバーの理事としてご尽力された宮川竹義氏に財団会長から感謝状が、また、花育成事業など、長い間、作業班長として貢献してくれた梅田治郎氏には当シルバー会長から表彰状が、お二人に記念品と共に贈られました。

総会の進行方法が変わり、戸惑いながらも、議決権数の報告、議長に紀野寅吉氏を選任後、報告事項の説明。そして決議事項の審議と採決が総会議事運営規則にそつて進められました。

決議事項

第1号議案 総会議事運営規則の制定について

第2号議案 平成22年度収支決算の承認について

2議案共に原案どおり可決承認されました。

※議決権数の報告：会員総数227名、出席者219名

(当日出席者74名・議決権行使・代理行使含む)

総会終了後には、新島警察書のご協力で「交通安全講習会」を実施。また、当日は、新島村シルバーの活動の記録として、設立25周年記念誌『もやい』を配付しました。

事業実績	前年度との比較		
	平成22年度	平成21年度	前年度比
事業契約金額(円)	120,103,634	107,364,348	111.87%
就業延日人員(人)	21,057	20,387	103.29%
就業実人員(人)	146	142	102.82%
契約件数(件)	817	776	105.28%
年度未会員数(人)	222	229	96.94%

契約先内訳	前年度との比較		
	平成22年度	平成21年度	前年度比
内訳金額			(円)
公共機関	107,091,119	94,558,246	113.25%
企業	7,754,345	5,641,616	137.45%
家庭	2,853,990	2,392,176	119.31%
独自事業	2,404,180	4,772,310	50.38%
合計	120,103,634	107,364,348	111.87%

平成22年度の事業契約額が、前年度対比率の伸び率が

東京都の58シルバーの中で第1位となりました。

- 第1位 新島村 11.9%
- 第2位 中央区 10.9%
- 第3位 八王子市 10.6%

平成22年度 事業報告 概要

22年度の事業概略は、事業総額が約1億2千万円、内訳は公共事業が約1億700万円、民間・独自事業が1,300万円であった。
前年度に比べ公共事業が1,250万円、民間・独自事業も20万円、合わせて約1,270万円の増収になった。

事業の内訳は、事業総額の89%が公共事業、民間・独自事業が11%で、公共事業の内、約79%が新島村からであり、これはシルバーへの深いご理解によるものである。

公共事業の伸びは、年間契約による新たな施設清掃に植樹作業等の受注が要因で、民間・独自事業の内、独自事業は公益移行上の関係で半減しています。(中略)

7月17日東海・関東地方は梅雨明けしたが、その後は連日の猛暑続きで岐阜県では39.4℃と云う観測史上の気温を記録する。

7月26日から夏期就業体制を併用し、海浜清掃は早朝作業で実施したが、夏季特有の繁忙、早朝作業による睡眠不足が重なり生活リズムの乱れと、記録的な猛暑により高齢者には例年以上の厳しい作業環境のひと夏であった。

なお、7月9日には都内25シルバーと共に東京都に公益法人移行申請を行う。移行審査に伴う指導により「自販機事業」他を廃止した。収入減に加え、行政改革刷新会議の「事業仕分け」で、国庫補助金が削減され財政基盤が危惧された。以前から事業運営の厳しい状況下であり諸経費の節減、「管理費」の削減を実施したが、幸いなことにその後の「事業収入の増加」により何とか対処出来たと考えている。

作業内容は、屋外・屋内・独自の作業に大別されるが、独自事業の正月飾りづくりは、特定の飾り以外は順調な作製状況で、また、組み込みまでの準備を整えておくことによってスムーズに経過したが、締切間際まで注文が少なく大慌てをした。なお、技能の継承、後継者の育成・確保を早急に図る必要は今までと同じである。

次に、屋内軽作業は、各施設とも多くの女性会員が就業し、交代要員の確保を前年度同様に苦心したが、地区によって会員の新旧交代は今まで以上に進んできている状況です。屋外作業班を含めて、女性会員を必要とする仕事は多く、円滑な作業上からも会員確保が必要である。

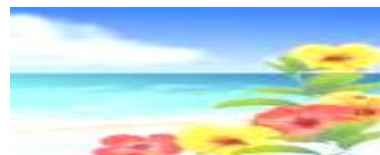
会員の状況は、年度始めの会員数は229人、入会者19人、退会者が26人。年度末の会員数は7人減の222人になった。(中略)

作業事故は、ことのほか厳しい猛暑のなか、熱中症らしきものと就業途上に発生したが、いずれも軽傷であった。草刈り作業の多い当シルバーでは、常時多くの刈払機を使用する。取扱いには細心の注意を配って作業をするも、刈払機の事故は重傷の可能性が高く、これからも周囲に充分注意して無事故を願いたい。

なお、財団の協力を得て、7月1日トリマー式刈払機取り扱い講習、9月3日には講師他6名を迎えて、転倒予防講習会を参加会員49人で実施する。

島と云う外海を隔てる地域社会では、直接指導を受ける機会は少なく、新たな知識を得て、一層の健康管理・事故防止が図られるものと確信している。充実した内容で実施できた。

(議案書抜粋)



事業のあらまし



- | | |
|--|---|
| <p>22.4.12 監事研修会 出席</p> <p>4.16 第1回理事会</p> <p>4.27 第1回事業部会</p> <p>4.30 理事監事選考委員会
第1回作業班長会議</p> <p>5.14 業務監査</p> <p>5.17 『シルバーにいじま』第43号発行</p> <p>5.18 第2回理事会</p> <p>5.19 第1回地区班長会
会員会報『生きがい』65号発行</p> <p>5.28 平成22年第2回定期総会
会員研修会 『交通安全講習会』</p> <p>6.12 春の美化ボランティア（協力者65名）</p> <p>6.17 施設就業者会議（本村診療所作業会員）</p> <p>6.19 （社）新島村シルバー人材センター設立25周年</p> <p>6.28 施設就業者会議（住民センター作業会員）</p> <p>7.1 （財）トリマー式刈払機取扱い講習会
（受講者31名）</p> <p>7.5 第1回安全管理委員会・第2回事業部会</p> <p>7.7 第2回作業班長会議</p> <p>7.9 新島村シルバー新法人移行への申請書提出※</p> <p>7.16 施設就業者会議（学校関係作業会員）</p> <p>7.20 第3回理事会</p> <p>7.21 第3回作業班長会議</p> <p>7.23 安全就業推進連絡拡大会議 出席</p> <p>7.29 施設就業者打合せ会（診療所作業会員）</p> <p>7.30 『シルバーにいじま』第44号発行</p> <p>8.11 会員会報『生きがい』第66号発行</p> <p>8.26 第4回作業班長会議</p> <p>9.3 （財）転倒予防講習会 実施（受講者49名）</p> <p>9.16 第4回理事会</p> <p>9.17 （財）安全就業パトロール実施</p> <p>9.19 島民まつり出店・広報活動 協力者31名</p> <p></p> <p>10.2-3 広報活動実施 協力者23名</p> <p>10.7 財団 実践フォーラム 出席</p> <p>10.8 第2ブック合同役員研修会 出席</p> <p>10.12 会員会報『生きがい』第67号発行</p> | <p>10.15 第1回記念誌部会</p> <p>10.18 施設就業者会議（式根島各施設作業会員）</p> <p>10.21 第3回事業部会</p> <p>10.22 正月飾り講習会（受講者6名）</p> <p>10.27 交通安全実技講習会（受講者27名）</p> <p>11.9 家具転倒防止器具取扱講習会（受講者5名）</p> <p>11.17 第5回理事会</p> <p>11.20 秋の美化ボランティア（協力者40名）</p> <p>11.22 新島村シルバー新法人への移行認定決定※
（東京都公益法人等審議会にて）
中間業務監査</p> <p>11.24 （財）適正就業点検 実施</p> <p>11.25 第2回記念誌部会</p> <p>11.29 第5回作業班長会</p> <p>12.1-10 事業再仕分けによる署名活動実施※
（署名者 1,487名）</p> <p>12.6 第6回作業班長会</p> <p>12.10 会員会報『生きがい』第68号発行</p> <p>12.16 新島小学校での「昔の遊び」ボランティア
（協力者6名）</p> <p>12.28 第7回作業班長会</p> <p>23.1.7-8 安全祈願祭（参加者3地区42名）</p> <p>1.21 第6回理事会
第2ブック合同会員研修会 出席</p> <p>1.24 第3回記念誌部会</p> <p>1.26 正月飾り製作者反省会</p> <p>1.31 『シルバーにいじま』第45号発行
第8回作業班長会</p> <p>2.5 ウラジロ下刈りボランティア（協力者32名）</p> <p>2.10 第4回記念誌部会</p> <p>2.17 第7回理事会</p> <p>2.18 第5回記念誌部会</p> <p>3.3 第6回記念誌部会</p> <p>3.8 第8回理事会</p> <p>3.10 第2回地区班長会
会員会報『生きがい』69号発行</p> <p>3.11 （東日本大震災発生）</p> <p>3.18 平成23年第1回定期総会
会員研修会『健康教室』</p> <p>3.25 設立25周年記念誌『もやい』発行</p> |
|--|---|

春の美化ボランティア活動

へのご協力ありがとうございました。

6月18日(土)に3地区で
会員72名の参加協力を頂きました。昨年
から、海軍墓地・幡代様などの作業場所
が増えましたが、各施設周辺はきれい
になりました。



東日本大震災へのシルバー募金活動報告

3月の総会の日を中心に会員の皆様に募金の協力をお願い
しましたが、6月総会の際にも第2回の募金活動を実施
しました。

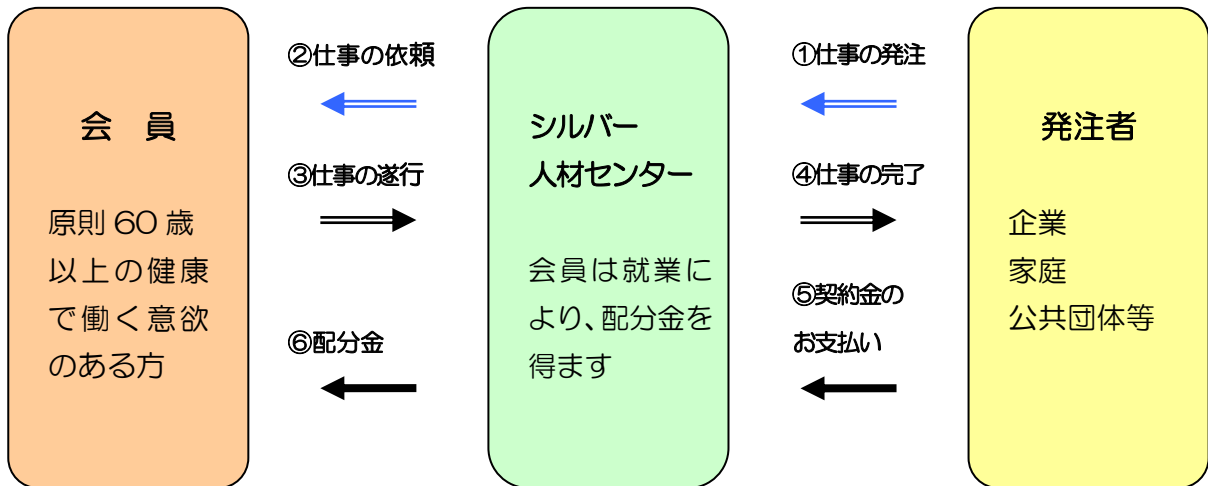
今回も **112,000円**の義援金が集まり、7月12日に新島村
もやい募金口座に振込みました。会員の皆様にご協力
頂きました募金総額は第1回の186,310円と合わせると

合計 298,310円になりました。

また、全国シルバー人材センター事業協会を通して
行いました義援金に対し、岩手県シルバー人材センター
連合会からお礼状(H23.7.29付け)が届きましたので
この場をお借りしてご報告致します。

皆様の温かいお気持ちに感謝致します。ありがとうございました。

シルバー人材センターのしくみ



シルバー会員募集中!

会員になるには ...

入会資格

- 新島村に居住する原則として60歳以上の健康な方
- 働く意欲がある方で、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業及び社会奉仕活動等を通じて自己の能力を活用し、生きがいの充実や社会参加等を希望する方

入会受付 随時

- 入会に必要なもの**
- 会費 年間 1,000円
 - 写真



屋内施設清掃を希望する方を募集しています!

- 作業場所 本村地区
- 早朝作業の可能な方

お問い合わせは シルバー事務局 まで

TEL 5-1472